



たいき

第11号

# 社協だより

2010.3 発行

Taiki Town Council of Social Welfare

ふれあいネットワーク

発行・編集 社会福祉法人 大紀町社会福祉協議会  
〒519-2911 三重県度会郡大紀町錦 736-7  
TEL 0598 (73) 3227/FAX 0598 (73) 2278  
URL <http://www.taikishakyo.jp>  
E-mail : taiki-sh@ma.mctv.ne.jp

## デイサービスセンター心交苑で “新年会”が盛大に開催!!

大紀町デイサービスセンター「心交苑」では、大紀町にお住まいの老人の方と障がい者の方を対象に通所による介護サービス（デイサービス）を提供しています。

この事業は、バスによる送迎により入浴、食事、創作活動など地域の方々との交流を通じて心と身体の機能の向上と家族の負担軽減を目指します。

初めての方には、1日 食事代 500円で利用体験ができます。



心交苑では、毎年、年の初めに地域の皆様とのふれあいを目的に「新年会」を開催しております。

今年は、去る1月18日（月）午前10時より大紀町デイサービスセンター「心交苑」において、平成22年の新年会が、開催されました。

参加者の中には、デイサービスの体験をされる方もあり、スタッフを含め、全体で133名の参加がありました。

新年会では、大紀町社会福祉協議会 谷口善彦副会長の開会の挨拶に続き、さつき会による大正琴の演奏、大宮地区民生委員児童委員の皆様による

1ヶ月前より準備を重ねた恒例の寸劇（ねずみのすもう）の披露や、私山会（せんざんかい）による日本民謡で、午前中の行事が終了しました。

午後からは、大紀町社会福祉協議会会長の谷口友見町長の挨拶ののち、大紀町文化協会による日本舞踊、小太鼓、マジックが行われ、日本舞踊では「大紀町四季の歌」の踊りが披露され、真新しい揃いの着物姿に圧倒される場面もありました。

マジックでは、テーブルが空を飛んだり、お金がたくさん湧き出でる場面もあり、マジックの種明かしでは、会場の皆さんの笑顔で埋め尽くされました。

最後に、民生委員児童委員の皆様方により餅まきが行われ、会場の参加者、お一人お一人に御餅を手渡しで振舞われ、楽しい1日を過ごしました。



～ デイサービス利用に関するお問合せは ～

大紀町デイサービスセンター「心交苑」 電話 83 - 2164 まで

# 大紀町地域包括支援センター

## のご案内

大紀町地域包括支援センターでは、七保地区にある大紀町野添の町社会福祉協議会心交苑に事務所を有し、職員四名（総合相談・支援専門員一名・看護師一名・介護支援専門員二名）で運営を行っています。



### 地域包括支援センターとは？

大紀町から委託を受け、地域の身近な高齢者相談の窓口として福祉・保健・介護保険等の相談をお受けしています。

当センターまで来所できない場合は、電話相談や、ご自宅での訪問相談も行っています。



### 主にこんなことをするの？

当センターでは、次のような業務を行っています。

- 介護保険や町で行っている福祉・保健サービスなどの案内
  - 自宅のバリアフリー改修、車いす等の福祉用具・用品の選定、老人ホーム等への施設入所の相談
  - 高齢者や家族、地域住民からの総合的な介護や福祉に関する相談、支援
  - 介護予防ケアプランの作成（介護予防事業のマネジメント）
  - ケアマネジャーへの支援やネットワークづくり
  - 高齢者に対する虐待の防止や地域福祉権利擁護、成年後見制度利用に関する相談
- その他、高齢者の健康や介護予防に関する相談など、お気軽にご連絡下さい

### 高齢者見守りネットワーク研修会の開催

支援を必要とする高齢者を見出し適切な支援につなぎ、継続的な見守りや更なる問題の発生の防止を図り、地域に密着した福祉サービスの提供を促しています。

そのため、高齢者見守りネットワーク研修会を昨年七月二十八日（火）阿曾公民館において「高齢者に多い病気と事故その対処法」と題し、紀勢地区広域消防組合による講演と救急法の講習を開催しました。

また、去る二月十六日（火）には大台警察署より第一部として「振り込め詐欺等高齢者を取り巻く地域の防犯について」大台警察署員、民生委員児童委員と社協職員による振り込め詐欺の寸劇で会場を盛り上げました。

また、第二部では「高齢者が狙われやすい悪質商法と見守りの視点について」と題して、全国消費生活相談員協会よりご講演を頂きお忙しい中、大勢の方々のご出席を賜りました。

ご出席頂きました皆様には、熱心にご聴講頂き誠にありがとうございました。

### ケアマネジャー会議の開催

大紀町及び近隣の介護施設（八施設）のケアマネジャーの職員により各施設の情報交換、研修を年四回程度開催し、高齢者に対してあらゆる方面から、継続的なサービスが提供され住み慣れた地域で安心して生活できるように後方支援を行っています。



1月19日 阿曾公民館で開催のケアマネ会議

### 【相談等お問合せ先】

大紀町地域包括支援センター  
大宮老人福祉センター心交苑  
大紀町野添八八七・七  
電話 八三・七五四一

# 大紀町民生委員児童委員協議会について 高齢者ふれあい事業の開催

大紀町民生委員児童委員協議会では、本年度の事業として、各地区の担当の民生委員（大宮地区二十一名・紀勢地区十五名・大内山地区七名・計四十三名）により、各地区の住民の方々に民生委員児童委員の担当者の周知を行う事を目的に、高齢者ふれあい事業を各地区で展開いたしました。

大内山地区では、昨年十月二十八日（水）に川口地区。十一月六日（金）米ヶ谷地区。十一月十七日（火）間弓第一地区。十二月十五日（火）駒地区。十二月十七日（木）間弓第二地区のそれぞれの地域デイサービスに大内山地区民生委員児童委員七名が参加し、それぞれの会場で約四十名の地域の方々と交流を行いました。

大内山地区の地域デイサービスは、四地区、五団体のボランティアの団体が、地域の公民館を活用して、地域の交流と広域消防組合等の職員を講師に、お招きし地震、風水害等の災害に迅速に対処する講演会や、健康体操を行ったり、地域の住民が知恵を絞って自分の地域は、自分で守ると言った互助精神で、各団体ごとに年二回

以上、事業をおこなっています。一回の参加者は、約四十名です。

紀勢地区（錦地区）では、本年一月十四日（木）錦老人福祉センターにおいて、ランチクラブが開催され錦地区の民生委員児童委員の皆様方と参加者の皆様方が、交流を致しました。この日は町保健師によるレクリエーションで二チームに分かれて、長いスティックで円形の円盤を互いに三回投げ、得点を競う、シヤフルボードで、楽しい、ひとときを過ごしました。

紀勢地区（柏崎地区）では、二月十六日（火）紀勢児童館で、十八日（木）コンベンションホールで、柏崎地区の老人クラブによるサロン事業で、高齢者ふれあい事業を開催致しました。

ランチクラブ事業は、紀勢地区在住のおおむね六十五歳以上の高齢者で、介護保険制度による短期入所生活介護、短期入所療養介護、通所介護及び通所リハビリサービスの利用者以外の方で、昼食会を含む場合は、一名あたり、三〇〇円を負担するもので、町保健師による健康チェック、レクリエーション等、月二

回実施いたしております。現在は、錦地区で開催され、一回の参加者は、約二十名です。

サロン事業は、柏崎地区の第一老人クラブから第五老人クラブの会員の方々に、月二回、コンベンションホール、紀勢児童館、三ヶ野生活改善センター、柏野センター、等で町保健師と社協職員で実施しております。

一回の参加者は、約四十名です。今年、対象者の方々には、新型インフルエンザ、交通安全等の講和で、啓蒙活動が充実しました。



錦ランチクラブでの民生委員児童委員の皆様

大宮地区では、本年一月十八日（月）大紀町社会福祉協議会大宮支

所デイサービスセンター「心交苑」で新年会の事業と合わせて実施されました。

この事業の中で、地元の七保小学校の児童の皆さんが、秋に収穫したもち米を心交苑に頂いたものを毎年、前日に大宮地区の民生委員児童委員の方々が餅をついて、餅まきの準備をして頂いております。

また、余興として、大宮地区の民生委員児童委員の皆様で、毎年寸劇を行っており、このことで、地域との繋がりと、委員同士の団結力を深めていることと存じます。

今後共、大紀町民生委員児童委員協議会の皆様方のご活躍をお祈り申しあげます。



新年会での大宮地区民生委員児童委員の寸劇の様子

## あたたかい善意をありがとうございます

次の皆様から、善意のご寄付をいただきました。

(平成21年12月17日～平成22年2月28日まで受領分〔順不同〕)

〔紀勢地区〕 西村 勝徳 様 弐 萬 円 大西 禮二 様 弐 萬 円  
 小倉 信男 様 弐 萬 円 楠本 満利 様 弐 萬 円  
 〔大内山地区〕 喜畑 耕太郎 様 壹 拾 萬 円

- ・ 大宮ゴルフクラブ 様 九千八百六拾弐円
- ・ 柏木印刷 様 壹萬円
- ・ 大紀町商工会女性部 様 雑巾、お菓子、洗剤
- ・ 三重県中古自動車販売協会 様 車いす1台
- ・ 錦 六十一歳厄年一同 様 参萬円
- ・ 錦 四十二歳厄年一同 様 壹萬円
- ・ 錦 二十五歳厄年一同 様 壹萬円
- ・ (財)吉田福祉基金 様 車いす5台

## ホームヘルパー2級の資格取得に必要な費用を助成します

福祉サービスの質の向上と介護人材の定着や雇用安定化を図る目的として、ホームヘルパー2級の資格取得に必要な費用の一部を助成します。

この事業の対象者は、大紀町に住所を有する30歳から55歳までの方で、資格取得後、大紀町社会福祉協議会に雇用される登録ヘルパーとして、概ね2年間で100時間以上勤務することができる方です。助成対象となる経費は、訪問介護養成研修2級課程の受講料及び交通費といたします。助成金の額は受講料及び交通費等の一部とし、1人当たり20,000円から45,000円までの範囲で助成致します。

【助成金の申込み】 助成金の交付を受けようとする者は、受講終了後30日以内にホームヘルパー資格取得支援事業助成金交付申請書（第1号様式）に修了証明書の写しを添えて申請。

【助成金の支払】 申請書類を審査のうえ適当と認めた場合は、申請を受けた日から30日以内に申請者に対して助成金をお支払い致します。

【問い合わせ先】 大紀町社会福祉協議会事務局 本所（錦） 電話 73-3227



### 社会福祉法人大紀町社会福祉協議会

【本所・紀勢支所】 紀勢保健センター内  
 錦 736-7 TEL73-3227/Fax73-2278

【大宮支所】 大宮老人福祉センター内  
 野添 887-7 TEL83-2164/Fax83-2165

【大内山支所】 大内山健康福祉センター内  
 大内山 861-1 TEL72-4800/Fax72-2079

【大紀町地域包括支援センター】  
 野添 887-7（大宮老人福祉センター内）  
 TEL83-7541/Fax83-7543

【大紀町ケアプランセンター】  
 滝原 1030-1（滝原公民館内）  
 TEL84-8850/Fax84-8220

【大紀町ホームヘルパーステーション】  
 崎 260（大紀町役場 柏崎支所 隣）  
 TEL74-2625/Fax74-2626

### たいき福祉データ

- ★ 人 □ 10,352 人
- ★ 世 帯 数 4,286 世帯
- ★ 18歳以下の人口 1,337 人
- ★ 65歳以上の人口 3,913 人
- ★ 高 齢 化 率 37.80 %

(平成22年1月末現在 役場調べ)



### 福祉機器在庫数



社協では、介護保険福祉用具貸付対象外の方へ、車いすや介護ベッド等の福祉機器の貸し出しを行っています。利用希望の場合は、左記各事業所まで、お問合せ下さい。

- ★ 介護ベッド（手動式） 4台
- ★ 車いす（自走用） 19台
- ★ 車いす（介助用） 6台

(平成22年2月末現在)